



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 ゼビオホールディングス株式会社
 コード番号 8281 URL <http://www.xebio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

(氏名) 諸橋 友良
 (氏名) 櫻井 龍一
 配当支払開始予定日 平成29年12月11日
 TEL 03-6870-6008

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	116,789	3.4	6,993	27.2	7,321	51.5	3,724	51.6
29年3月期第2四半期	112,985	1.9	5,499	9.6	4,832	6.9	2,456	20.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 3,729百万円 (48.1%) 29年3月期第2四半期 2,518百万円 (15.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	83.34	83.16
29年3月期第2四半期	54.89	54.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	187,020	119,771	63.8	2,669.09
29年3月期	188,744	116,779	61.6	2,603.52

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 119,274百万円 29年3月期 116,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		17.50		17.50	35.00
30年3月期		17.50			
30年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,019	3.0	8,977	20.9	9,018	20.3	3,309	10.6	74.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	47,911,023 株	29年3月期	47,911,023 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	3,223,712 株	29年3月期	3,223,572 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	44,687,371 株	29年3月期2Q	44,754,162 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の実績はこれらの予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調で推移したものの、お客様の選別の目は一層厳しく、個人消費の先行きに対しては引き続き不透明な状況にあります。

スポーツ用品販売業界におきましては、健康志向とスポーツへの関心が高まる環境が継続していることから、堅調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、全国展開の強みを活かした店舗網による、外部環境の変化に適応した個店対策の徹底が奏功し、全ての国内小売事業各社の既存店売上が復調いたしました。また、業務効率改善の為のBPR推進にも取り組みました。

地域により気候が大きく異なった今夏、全国に様々な業態で店舗網を構築している強みを活かして、天候や競合状況など外部環境の変化に対し、商品移動や他店舗で培ったノウハウの共有などを駆使した柔軟な対応が奏功いたしました。新規出店につきましては、既存店投資に集中する方針から、国内ではスーパースポーツゼビオの出店は1店舗に留まりました。一方で、10店舗のスーパースポーツゼビオでアウトドアコーナーをエルプレス業態に変更し、これらを含め27店舗出店する一方、10店舗を閉店いたしました。

ゼビオグループは、スポーツコングロマリットの拡大・深耕を図ることで、グループの価値領域を最大化しながら、お客様とのValue Pointを通じてスポーツの価値を提供し続ける、オンリーワン企業になることを、中期経営計画のビジョンとして掲げております。

変化する市場環境に対し、全国に広がる店舗網を活用し、緻密な市場精査に立脚した店づくりを進めるとともに、スポーツ小売業との相乗効果が期待できる企業のM&Aや協業も視野にニーズへの対応に努め、スポーツが持つ価値を最大化しお客様に提供する組織であり続けられるよう邁進しております。

これらにより、当第2四半期連結累計期間末におけるグループの総店舗数は、759店舗となり、グループ合計の売場面積は前連結会計年度末に比べて95坪減少して193,098坪となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高1,167億89百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益69億93百万円（前年同期比27.2%増）、経常利益73億21百万円（前年同期比51.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益37億24百万円（前年同期比51.6%増）となりました。

〔主な商品部門別の営業概況〕

＜ゴルフ用品・用具部門＞

ゴルフ用品・用具は、新規顧客の獲得と接客率向上に注力をする中、プレーに適した気象環境にも恵まれたこともあり、堅調に推移いたしました。

以上の結果、ゴルフ用品・用具部門の売上高は、前年同期比8.3%の増加となりました。

＜一般競技スポーツ・シューズ部門＞

一般競技スポーツでは、品揃えの強化や特定カテゴリーの売場強化が奏功し、堅調に推移いたしました。

以上の結果、一般競技スポーツ・シューズ部門の売上高は、前年同期比2.4%の増加となりました。

＜スポーツアパレル部門＞

スポーツアパレルでは、季節やスポーツシーンに合った商品提案が奏功し、好調に推移いたしました。

以上の結果、スポーツアパレル部門の売上高は、前年同期比1.4%の増加となりました。

＜アウトドア・その他部門＞

アウトドア・その他部門は、タウンユース向け商品は堅調に推移したものの、天候不順の影響によりマリンスポーツやキャンプ用品は低調に推移いたしました。

以上の結果、アウトドア・その他部門の売上高は、前年同期比0.9%の減少となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17億23百万円減少し1,870億20百万円となりました。主な要因としては、商品が増加したものの、現金及び預金の減少などにより前連結会計年度末に比べ流動資産が3億26百万円減少し1,175億81百万円となったこと、固定資産が前連結会計年度末に比べ13億97百万円減少し694億39百万円となったことによります。

当第2四半期連結会計期間末の負債の部は、支払手形及び買掛金の減少などにより前連結会計年度末に比べ47億16百万円減少し672億49百万円となりました。また、純資産の部は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が29億42百万円増加したことなどにより1,197億71百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、185億87百万円となり、前連結会計年度末に比べて65億89百万円減少いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、31億28百万円の支出となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益を67億91百万円計上したこと、たな卸資産の増加による資金の減少額が52億75百万円、仕入債務の減少による資金の減少額が32億25百万円、売上債権の減少による資金の増加額が5億円、法人税等の支払額が34億88百万円などであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、22億93百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出10億72百万円などであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、11億35百万円の支出となりました。主な要因は、配当金の支払額が7億81百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出が1億62百万円などであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行なっておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,226	18,631
受取手形及び売掛金	19,071	18,628
営業貸付金	1,826	1,777
商品	64,349	69,685
繰延税金資産	1,587	1,714
その他	6,470	7,724
貸倒引当金	△623	△581
流動資産合計	117,908	117,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	48,250	48,148
減価償却累計額	△30,796	△31,633
建物及び構築物（純額）	17,453	16,515
土地	15,484	15,487
リース資産	3,945	3,699
減価償却累計額	△1,391	△1,285
リース資産（純額）	2,554	2,414
建設仮勘定	124	133
その他	18,014	18,260
減価償却累計額	△14,240	△14,746
その他（純額）	3,774	3,513
有形固定資産合計	39,391	38,064
無形固定資産		
のれん	3,586	3,429
ソフトウェア	1,626	1,484
その他	1,257	1,651
無形固定資産合計	6,470	6,566
投資その他の資産		
投資有価証券	1,058	1,156
長期貸付金	39	36
繰延税金資産	2,455	2,316
差入保証金	4,025	3,812
敷金	14,068	14,154
投資不動産	3,726	3,789
減価償却累計額	△1,997	△2,031
投資不動産（純額）	1,729	1,758
退職給付に係る資産	595	647
その他	1,070	1,121
貸倒引当金	△68	△194
投資その他の資産合計	24,973	24,807
固定資産合計	70,836	69,439
資産合計	188,744	187,020

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,576	15,488
電子記録債務	28,853	27,824
短期借入金	190	0
未払法人税等	3,046	3,010
賞与引当金	1,224	1,383
役員賞与引当金	15	7
ポイント引当金	1,593	1,595
その他	11,261	9,737
流動負債合計	63,761	59,047
固定負債		
長期借入金	—	23
リース債務	2,719	2,578
繰延税金負債	91	91
退職給付に係る負債	756	815
役員退職慰労引当金	59	59
資産除去債務	4,139	4,179
その他	437	453
固定負債合計	8,203	8,201
負債合計	71,965	67,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,149	16,133
利益剰余金	89,353	92,295
自己株式	△5,736	△5,737
株主資本合計	115,701	118,627
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	280	315
為替換算調整勘定	587	537
退職給付に係る調整累計額	△224	△206
その他の包括利益累計額合計	643	647
新株予約権	433	478
非支配株主持分	1	18
純資産合計	116,779	119,771
負債純資産合計	188,744	187,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	112,985	116,789
売上原価	67,255	69,273
売上総利益	45,730	47,516
販売費及び一般管理費	40,231	40,522
営業利益	5,499	6,993
営業外収益		
受取利息	71	44
受取配当金	16	11
為替差益	—	65
不動産賃貸料	390	353
業務受託料	167	176
その他	62	238
営業外収益合計	709	890
営業外費用		
支払利息	3	1
為替差損	832	—
不動産賃貸費用	354	332
業務受託費用	152	158
その他	32	70
営業外費用合計	1,376	563
経常利益	4,832	7,321
特別利益		
受取保険金	372	—
特別利益合計	372	—
特別損失		
固定資産除却損	44	51
減損損失	39	203
災害による損失	318	—
投資有価証券評価損	—	236
その他	1	37
特別損失合計	404	529
税金等調整前四半期純利益	4,800	6,791
法人税、住民税及び事業税	2,394	3,077
法人税等調整額	△42	△10
法人税等合計	2,351	3,066
四半期純利益	2,448	3,724
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,456	3,724

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	2,448	3,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	35
繰延ヘッジ損益	△41	—
為替換算調整勘定	74	△49
退職給付に係る調整額	29	18
その他の包括利益合計	70	4
四半期包括利益	2,518	3,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,527	3,728
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,800	6,791
減価償却費	2,607	2,277
減損損失	39	203
のれん償却額	307	305
貸倒引当金の増減額(△は減少)	145	84
賞与引当金の増減額(△は減少)	147	158
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△7
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△5	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	62	59
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△93	△52
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△0
受取利息及び受取配当金	△88	△55
支払利息	3	1
受取保険金	△372	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	236
固定資産除却損	44	51
災害損失	318	—
売上債権の増減額(△は増加)	576	500
営業貸付金の増減額(△は増加)	35	48
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,045	△5,275
仕入債務の増減額(△は減少)	△522	△3,225
未払金の増減額(△は減少)	△990	△269
その他	1,318	△2,304
小計	6,284	△469
利息及び配当金の受取額	58	30
利息の支払額	△3	△1
法人税等の支払額	△2,633	△3,488
法人税等の還付額	198	800
保険金の受取額	372	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,276	△3,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,750	△1,072
有形固定資産の除却による支出	△16	△61
無形固定資産の取得による支出	△671	△712
投資有価証券の取得による支出	—	△283
投資不動産の取得による支出	—	△2
定期預金の預入による支出	△7	—
定期預金の払戻による収入	24	5
敷金及び保証金の差入による支出	△846	△504
敷金及び保証金の回収による収入	844	420
預り保証金の返還による支出	△6	△3
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△125
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	13
その他	87	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,343	△2,293

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△275	△190
長期借入金の返済による支出	—	△1
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△253	△162
自己株式の取得による支出	△741	△0
配当金の支払額	△788	△781
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,058	△1,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	203	△31
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	77	△6,589
現金及び現金同等物の期首残高	21,519	25,176
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,597	18,587

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。